



11月20日(日) 第27回通常総会のご案内

新型コロナウイルスの感染拡大によって2年前の25回通常総会は、書面審議によって開催し、昨年の26回通常総会は、書面審議と対面審議の併用によって開催しました。今年は9月に入りオミクロン株による感染者数が減少傾向にあるため、基本的な感染対策をとりながら、下記の通り、対面により東村山稲門会第27回通常総会を開催します。

今年の通常総会は、6月～8月に実施した新入会員の募集活動により、10名の新入会員に入会していただきましたので、新しい会員の出席により新鮮な雰囲気で開催されることと思います。又、今年は2年に一度の役員改選期にあたります。役員若返りを図り、将来の発展の礎にしたいと考えています。

会員の皆さまにおかれましては、さらに魅力ある稲門会を構築し、会の発展を図るため、ご指導・ご協力よろしくお願いします。又、是非とも多くの会員の皆さまがご出席くださるようお願いいたします。

記

- 1. 日 時 11月20日(日) 14:30～17:00 (受付 14:00～14:30)
 - 2. 場 所 サンパルネ・コンベンションホール (東村山駅西口 ワンズタワー2階)
 - 3. 開催内容
 - ・議案 令和3年度活動報告 令和3年度会計報告・監査報告
令和4年度活動計画案 令和4年度予算案
役員選任案
 - ・来賓挨拶 早稲田大学 理事、地域コーディネーター
東村山市長
 - ・新入会員紹介 ・新役員紹介 ・退任役員挨拶
 - ・報告事項 行事、同好会活動
- ・当日、令和4年度年会費5,000円のお支払いをお願いします。
・懇親会は、新型コロナウイルスの感染の終息が不透明のため開催しません。 以上

2022年度 稲門会東京三多磨支部大会 出席報告

三多磨支部大会は、2020、2021年コロナ禍により中止されましたが、本年度は、3年ぶりに9月4日(日)午後1:30～午後4:30 ホテル日航立川で315人の近隣稲門会の会員が参加して開催されました。2019年度まで行っていた懇親会は行われず、時間も短縮して対面によって開催されました。当会からは、9名の役員が参加し、久しぶりに会った近隣稲門会の方々と交流を楽しみました。

第一部 早稲田大学総長挨拶

2032年の創立150周年を目指した「WASADA Vision150」を引き続き推進するとともに、さらに先の2050年を目指し、「研究、教育、貢献のWASEDA」を基本理念に「世界で輝くWASEDA」を目指していく。そのためには、「ひびきあう理性、たくましい知性、しなやかな感性」が必要。2050年には18歳の人口は、54万人程度に半減するので対応が必要となる。今年入学した学生の偏差値は、慶応大学を上回った。旧「WASEDA サポーターズ倶楽部」は「早稲田大学応援基金」の新しい基金となった。引き続き校友の皆さまのご支援をお願いしたい。

※田中総長は、今年総長に再任されました。今後4年間、早稲田大学のさらなる飛躍を期待したい。

- 第二部
 - ・早稲田大学モダンジャズ研究会 OB バンド LIVE
 - ・対談：日本ラグビーとその他スポーツの歴史
 - ・早稲田大学応援部 チアリーダーズによるパフォーマンス

※対面による生の演奏は、参加者に楽器の響きが伝わり感動を与えてくれました。

(山本 岩男 記)

新たな仲間 6 名を迎えて「納涼会」を開催

8月27日（土）に令和4年稲門納涼会が開催されました。コロナ禍の影響もあり3年振りの開催となりました。従来のサンパルネでは飲食ができないとのことで、初めて和食処サガミ東村山店を会場にしました。

12時30分に司会者小野（浩）の開会宣言の後、山本会長より「恒例の市内在住の現役学生の招待は大学のコロナ禍対応策により実現できなかったが、6名の新入会員を含む33名の出席者で親睦を深めてほしい」との開会挨拶がありました。司会者からの6名の新入会員の紹介の後に、三宅元会長の一言挨拶と力強い乾杯の発声により納涼の宴に入りました。開始時に黙食後のマスク装着によるテーブル毎の懇親をお願いしました。

歓談途中に小森稲門祭実行委員より早稲田大学への支援の一環としての稲門祭記念品の販売額が目標の15万円を達成した御礼報告がありました。

会の場も馴染んできたところで、6名の新入会員、さらに12名の会員に一言挨拶をお願いしました。新入会員の方は突然の指名にも関わらず、それぞれに入会に至る経緯やご自身のキャリア、近況報告等を紹介されました。今回都合のつかなかった新入会員の方には11月の総会に是非とも出席いただきたいと思います。また各町の会員勧誘活動担当者の方には盛夏中からの活動に感謝申し上げます。会員の方からも学生時代の体験、趣味、近況報告、今後の抱負等の貴重な話を伺うことができました。

締めは小森さん（学生時代応援部）の音頭により東村山稲門会の歌（会独自の歌を持っているのは千代田稲門会と当会のみ）、早稲田大学校歌を静かに斉唱し、和やかな雰囲気の中で14時30分にお開きとなりました。

解散時には町田副会長の手配による山梨産の採り立ての葡萄を参加者への土産としました。後日皆様より大変美味であったとの感想を伺っております。

今年の納涼会は、開催場所、時間の関係からアトラクション等の余興もできず、座席からの移動はしない等の心苦しいお願いをしましたが、出席者の皆様も諸事情を理解していただき、アットホームな納涼会が開催できたのではと感じました。会場の都合から全員での集合写真が残せなかったのは残念でした。

出席者計 33 名（敬称略）（*新入会員）

青山稔、阿部茂、市川暢男、*伊藤栄、井原徹、伊吹史郎、大内一男、岡田一郎、*小田弘史、小野浩一、上町弓子、紅松容子、小森敏孝、崎山裕子、佐々木晶敏、*鈴川順子、高橋正夫、高柳剛、滝来京子、滝来洋二、太刀岡貴司、戸田志郎、富澤文雄、*中沢義則、*中島章隆、野村茂樹、平井康雄、藤井省、堀田秀夫、*真泉順一、町田光高、三宅良太、山本岩男

（小野 浩一 記、大内 一男 写真）



役員会だより

9月10日（土）役員会の概要報告

1. 行事関連

- ・市民雑学講座（9月17日〈土〉）：対面開催の報告、会員への参加声掛けを行うことを確認した。
- ・誕生会（10月15日〈土〉）：開催準備状況を確認した。
- ・納涼会（8月27日〈土〉）：席移動はなし、黙食時間帯の設定等で感染対策を行い、好評に終了した。

2. 新入会員募集活動

- ・9月10日現在の状況を報告した。 入会済：9名。 入会検討、近い将来入会：13名。

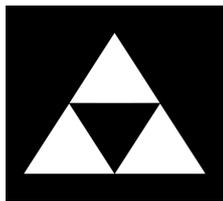
3. 東京三多摩支部大会（9月4日（日）、ホテル日航立川）出席報告 ⇒本ニュースの別掲を参照。

4. 総会（11月20日〈日〉） ⇒本ニュースの別掲を参照。

- ・総会議案書は、事前に会員へ配布する（11月号ニュースと一緒に配布する）。

5. その他

- ・東村山市にSDGs パートナー認定制度がある。当会は雑学講座を市民向けに開催しており、申請資格要件をみたしている。申請することを確認した。申請が認可されると市のホームページに掲載される。



家紋：三つ鱗

第 113 回市民雑学講座の報告

日時：9月17日(土) 14時～16時
 会場：サンパルネ・コンベンションホール
 講師：櫻井彦氏 宮内庁書陵部首席研究官
 演題：『北条義時の生涯』

講師略歴：1964年東京都生まれ、早稲田大学第一文学部卒業後、同大学院文学研究科修士課程修了。博士(文学)。専門分野は日本中世史。

会員、家族のほか、過去に受講した市民の方を対象に前回に引き続き対面での開催となりました。当日は70名(市民35名、会員・家族35名)の方が来場されました。

- ◆北条義時(1163年～1224年)：源氏将軍3代に仕え、第2代執権として後鳥羽院との承久の乱に勝利した鎌倉幕府草創の功労者。
- ◆源頼朝の側近：北条家はもともと伊豆国の弱小豪族。姉の北条政子が頼朝と婚姻を結んだことで源氏と外戚関係となる。頼朝を支え続けた北条家は鎌倉幕府が開かれてから強い権勢を誇る。兄宗時没後に将軍に側近として仕え、将軍による御家人の所領の保証(御恩)に対し御家人が将軍に仕える(奉公)御家人制度を確立。
- ◆父時政との決別：頼朝没後に初代執権として幕府を主導した父時政の対抗勢力排除の姿勢に対して反対を唱える。御家人も義時、政子に協力。
- ◆執権就任と3代将軍源実朝：時政と義時は頼朝への服属(奉公)意識に温度差。時政が畠山重忠の乱で失脚後に2代目の執権として御家人制度の再構築に傾注。3代将軍実朝の京都への関心は頼朝の距離感(並立)とは異なっており御家人の不満が生じた。
- ◆承久の乱(1221年)：実朝を取り込む事で幕府を朝廷内に組織化したい後鳥羽上皇が、将軍実朝の暗殺に乗じて鎌倉幕府を倒そうとして兵をあげた。しかし北条義時に鎮められた戦。朝廷側の三上皇は流罪になった。東国武士が西国領土を所領する事になった。
- ◆おわりに：側近として頼朝の幕府運営を間近で経験し、承久の乱では頼朝の名の下に御家人を結束させて勝利。その後は義時の想定に反して、鎌倉幕府が全国政権化し強大化することになり朝廷を凌駕するようになった。没後には頼朝の先例回帰の御成敗式目(武家社会の慣習・道徳を成文化)が制定された。



櫻井講師は今年7月から9月に全8回にわたり早稲田大学エクステンションセンターで同名の講演を実施されました。本講座は同講座を縮小されての講演でしたが講師には時間内でわかりやすく纏めていただきました。会員からの質問に対して「歴史は暗記するものではなく必然性を考える学問である」という回答には感心しました。

会員・家族参加者(敬称略)35名：青山、阿部(茂)、阿部(淳)、市川(彰)夫人、大内、岡田、尾島、小野(浩)、加藤、上町、黒田夫妻、小森、崎山、高木、高柳、滝川、滝来(京)、滝来(洋)、當間夫妻、戸田、富澤、野村夫妻、平井、藤井夫妻、真泉、町田(光)、町田(和)、三宅、安田、山本(岩)、吉田勝

(小野 浩一 記、大内 一男 写真)

会からのお知らせ

○令和4年10月臨時役員会

日時：10月28日(金) 14:00～16:30 場所：中央公民館

*総会業務の準備事項を処理します。

○令和4年11月定例役員会

日時：11月12日(土) 14:00～16:30 場所：市民センター

○新入会員

真泉 順一さん	(昭和48年 理工学部卒)	住所	東村山市美住町
定方 美果子さん	(平成元年 文学部卒)	住所	東村山市久米川町
千葉 直人さん	(昭和60年 理工学部卒)	住所	東村山市富士見町

同好会だより

当会会員及びご家族の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

ワセスポ応援の会

担当世話人：小森 敏孝 TEL 090-5199-5300

世話人：富澤 文雄 TEL 080-5086-8461

秋季野球早慶戦

3年ぶり神宮球場応援へのお誘い 11月5日(土)



9月10日から東京六大学野球秋季リーグ戦が開幕しました。ここ最近、なかなか勝てなかった開幕の試合(法政大戦)を2-0、2-0と2試合連続零封し、勝ち点1をあげました。この勢いで今シーズンは優勝を決め

る早慶戦になることを願います。副将の蛭間選手は、秋季リーグ戦を迎えるにあたり、次のように抱負を語っています。「今季は、春季5位からの優勝を目指して、一つのアウト、一本のヒットに更に食欲に執着し、接戦をものにするチーム作りに励んでいます。」その言葉通りの接戦をものにした見事な開幕戦でした。

さて早慶戦の応援を、コロナ禍のため、しばらくZOOM応援でやってきましたが、久しぶりに球場応援を企画しました。

皆さんで神宮球場に行き、一緒に早慶戦を応援しましょう。

“秋のリーグ戦は絶対に、「勝つぞ勝つぞ～ ワ～セ～ダ～!!」”

神宮で一緒に応援をしていただける方は、10月26日(水)までに、世話人まで、上記電話またはメール(小森 komobt1225@yahoo.co.jp、富澤 edokko.81426k.ann@gmail.com)にてご連絡ください。

切符手配と座席を確保致します。

(小森 敏孝 記)

集合時間：12:30

集合場所：神宮球場第6番ゲート入口
(切符を渡し、席に案内)

入場料：2,000円

雨天中止：問い合わせは当日午前
7時より世話人まで

懇親会：希望者による懇親会は未定

観戦場所：バックネット裏

園芸の会

世話人：當間 昭治 TEL 042-391-6023



今年5月12日に実施した「春まき草花の苗の交換会」で持ち帰った苗は、その後見事な花を咲かせたでしょうか？ 今年の夏は6月下旬の猛暑日の連続をスタートに、異常な暑さが続きました。それを乗り越える努力をそれぞれにされたと思います。その苦労話をしながら、恒例の「秋まき草花の苗の交換会」を下記のとおり実施します。多くの苗が集まる事を期待しています。初参加の方も歓迎します。

秋まき草花の苗の交換会

- ・日 時：11月10日(木) 10:00～12:00 (午前中の開催です)
- ・場 所：市民センター 第5会議室

俳句同好会

世話人：井垣 和太 TEL 04-2924-2934

黒田 祐司 TEL 080-9567-6994



第125回「稲酔」句会は10月27日(木)開催予定です。

会場は6月に実施した東村山市立社会福祉センター第一会議室です。

8月から新加入された中澤義則(豆乳)さん、森川節子(ねここ)さんのお二人を加えて賑やかに一堂に会しての句会となることでしょう。

八月の通信句会は、8名40句の力作が寄せられました。互選の結果、

まな板の音に目覚める帰省かな 柿黒

が、最高点句となりました。時宜を得た句ですよ。

昨今、テレビやラジオで「俳句」の番組が、たくさん見聞きされるようになりました。

17音のリズムに乗せて、日常の目についたこと、体験したことを記述して残すことは、作文、日記同様、人生の記録として大いに役立つものと思います。

紙と鉛筆、歳時記さえあれば、あなたも芭蕉か一茶になれるかも……。

稲雀 記

ウォーキングの会

郷土史の会

世話人：町田 和夫 TEL 090-9133-0567

世話人：阿部 茂 TEL 042-332-0298

お鷹の道周辺（国分寺駅南口）散策へのお誘い（再チャレンジです）

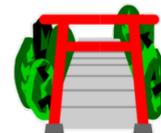


1. 開催目的

- ①9月19日は台風14号で中止になり再チャレンジです。
- ②お鷹の道、武蔵国分寺跡、東山道武蔵路跡周辺を散策して古代に思いを馳せます。
- ③新入会員の皆さんを迎え、対面での会員相互の親睦を図ります。

2. 開催日時：10月22日(土) 午前10時～午後2時

3. 集合場所・時間：東村山駅（国分寺線ホーム中程） 午前10時



4. 散策場所：お鷹の道周辺（国分寺駅南口）（5km程）

5. コース：東村山駅(10:14発)→10:25国分寺駅南口→（ウォーク）→11:00お鷹の道→武蔵国分寺跡資料館→武蔵国分寺跡→東山道武蔵路跡→13:00都立武蔵国分寺公園～昼食（13:00～14:00）→現地解散

6. 持ち物：お弁当・敷物（武蔵国分寺公園でお弁当を食べます）

7. 申込期限：10月19日(水)

町田和夫までメール(k-matida@jcom.home.ne.jp)又は電話(090-9133-0567)で申込をお願いします。

8. 当日、天気が怪しげな場合は朝9時までに町田和夫(090-9133-0567)又は阿部茂(090-2464-1658)まで実施確認の電話をお願いします！

9. 9月19日企画の時は、新入会員募集活動の入会者5名・入会検討者4名・2021年入会者2名を合わせて11名の方の参加申し込みがありました。前回申し込まれなかった方も是非今回参加をお願いします。

※皆さんの参加をお待ちしています！

(町田 和夫 記)

写真を楽しむ会

第14回『写真を楽しむ会』の報告

世話人：藤井 省

TEL 080-1112-6182

小菅 宏

野中 昭夫

9月20日(火)14:00～16:00に第14回例会をオンラインで開催しました。

[活動内容]・今回披露された写真は、風景=9枚、動物=5枚、植物=4枚、人物=2枚。

- ・スマホで撮影した写真が4割と多かった。撮りたいと思ったときに、サッと撮れてよいとの意見。
- ・それぞれの写真に対して参加者全員が感想やコメントを述べる方式で進められた。動きをもたせる被写体の選び方、横位置と縦位置によるイメージの違い、画角の広さによる違い、望遠やマクロという撮影法からのコメントなどがあり、写真談議を楽しんだ。

[参加者]8名：阿部(茂)夫人、小菅夫妻、高橋(正)、滝来(洋)、南湖、藤井、湯浅。(藤井 省 記)

書道同好会

世話人：大森 平八郎 TEL 042-391-0535



8月31日第58回参加者7名(敬称略) 赤荻夫人、田代、三宅、宮元夫人、吉澤、大森夫妻。

今回も「早稲田の栄光」の歌詞で各々担当することとなった1小節を練習、黙々と取り組みました。その上で3名が原寸大の練習用紙面に初めて書き、出来具合を確かめました。

初めに臨むのは少し許り覚悟が要りますが、最年長の三宅先輩が先頭を切って揮毫されたので後の方は多少気楽に書く事が出来た様子でした。本番の清書段階で更に佳い出来を目指して、今後励んでいくこととなります。

第60回開催日 10月30日(日)

第61回開催日 11月30日(水)

○開催日：毎月末日。

但し、公民館は月曜日が休館の為、月末が月曜日の時は前日(日曜日)

○開催時間：午後3時40分～5時

○開催場所：萩山公民館

(住所：萩山町2-13-1 TEL 042-393-3170)

囲碁同好会

世話人：青木 淳

TEL 090-6520-3545

9月16日に今年5回目の例会を市民センターにて開催しました。

今回は新規参加者3名が加わり当会ますます活況を呈してきました。初心者は4名となり福田七段が指導に当たりました。その他の会員は自由対局を楽しみました。

初心者の方ができるだけ早く対局できるように、初心者研修会を10月5日(水)15:40より中央公民館で実施。

参加者12名：青木、阿部茂、一色、荻野、高橋(文)、田島、田代、千葉(体験入会)、福田、堀田、町田(和)、町田(光) 次回例会は11月18日(金)12:30より市民センター第6会議室です。

カラオケ同好会

世話人：黒田 祐司 TEL 080-9567-6994
高橋 文子



コロナ以降中断した対面によるカラオケ例会第 3 回目

対面による第 3 回例会を 9 月 22 日(木)14:00~17:00 多摩湖ふれあいセンターでコロナ対策をして開催しました。参加者は 8 名でした。昨年入会しテニス同好会で活躍中、市民雑学講座機器操作担当の平井さん、多摩湖町ワイワイお喋り会の世話人の荒巻さん、テニス同好会の石塚さんの 3 名が初めて参加されました。上町さんは市議会開催中の多忙の為に中途退場しました。カラオケは 2 時間とし 1 時間は近況自己紹介になりました。

最近の読書評、90 日世界一周クルーズ船の旅、紅白歌合戦の裏話、多士多才の稲門会、病歴、テニス週 3 日間、稲門会の創成期物語等、有益な情報交換会となりました。

- ・高橋(正)：さすらい、山小屋の灯、緑の地平線。 ・井垣：おまえに、黒い花びら、月の法善寺横丁。
- ・石塚：知床旅情、夢芝居、いい日旅立ち。 ・山本(岩)：北の旅人、あなたのすべてを、霧の摩周湖。
- ・荒巻：高原のお嬢さん、無錫旅情、小樽運河。 ・上町：聖母たちのララバイ、天城越え。
- ・平井：長崎は今日も雨だった、また会える日まで、ワインレッドの心。
- ・黒田：雪国、思い出酒、大阪しぐれ。

* 次の 2 回の開催日は下記の通りです。

いずれも多摩湖ふれあいセンター、
参加費無料。

● 10 月 13 日(木) 14:00~17:00

● 11 月 24 日(木) 14:00~17:00

参加人数は先着 10 名(2m 以上距離を
取る必要が有る) 申込は黒田宛て

携帯電話又ショートメール 080-9567-6994 宛て又は yuji-kuroda@msa.biglobe.ne.jp お願いします。

新型コロナに負けず、健康、認知症防止の為にもカラオケを楽しみましょう。



(黒田 祐司 記)

テニス同好会

代表世話人：富澤 文雄 TEL 080-5086-8461



テニスの最適シーズン到来

真夏の猛暑にもめげず活動を続ける元気な高齢者集団ですが、さすがに一日 4 時間のプレーを続けるメンバーは少なく、前半 2 時間で終えて帰る人、後半から参加する人が多数でした。

3 時間で練習会を終了することもありました。木陰にベンチを移動して談笑しながら休憩する時間も長くなりました。そんな中で、嬉しいニュースは女性の新入会員(定方美果子さん)の参加です。体験参加して即日入会を決めて頂きました。学生時代以来の久しぶりのプレーということでしたが、練習後半には見事なラケット捌きを見せていました。最後に、ニュース 7・8・9 月号に記載したようにテニス同好会勧誘キャンペーンを実施しております。

テニス同好会入会勧誘キャンペーン(ご家族も参加可能)

夏の暑さも過ぎ、テニスの最適シーズン到来です。テニスを経験された方だけでなく、未経験の方でも、秋晴れの下、思いっきりテニスコートを走り回り、健康を維持しましょう。

最終ページに記載した同好会予定日で参加できる日を

上記世話人又は下記の電話番号記載の同好会会員に連絡下さい。皆様のご加入をお待ちしております。

* 8 月中旬~9 月中旬の例会日と参加者(敬称略・五十音順)

- ・8月24日(7名)：黒田(080-9567-6994)、田島、富澤、富澤夫人、野村、山口(修)、吉田勝
- ・8月29日(8名)：田島、戸田、富澤、野村、平井、山口(修)、吉田勝、吉原
- ・9月 5 日(8名)：市川(彰)夫人、滝来(090-5587-8434)、田島、當間、富澤、野村、山口(修)、吉田勝
- ・9月 9 日(4名)：黒田、富澤、野村(090-4248-3069)、吉田勝
- ・9月14日(11名)：石塚、市川(彰)夫人、黒田、田島、當間、戸田、富澤、野村、平井、山口(修)、
吉田勝 (吉田 勝 記)

会員だより



「きょういく」と「きょうよう」

肥沼 恒夫 (昭 36 法)

東村山稲門会の皆様、標題をどの様に想像されますか？皆様には縁遠い話題かもしれませんが、高齢者向け（認知症予防等）によく使われる「今日行くところがある」、「今日用がある」。これが健康寿命を伸ばすこと（介護期間短縮）につながるということのようです。

早稲田の仲間に恵まれ、生まれ育った地元で老後を過ごせていることも幸いし、86歳の現在もお陰様でそれなりにやることがあり元気に生活できています。

先ず、東村山稲門会には近所の先輩に誘って戴き入会、所沢キャンパス創立総会出席、「郷土史の会」等に所属したこともありましたが現在は「秋津悠遊会」のみ。幹事の皆様には何かとお世話になっており感謝致します。

さて、現役終了後、「展示会等ディスプレイ製作施行」企業で12年間お世話になり、ISO9001（品質）取得に関与、教えてもらったパソコンが後のボランティアで役立っています。

並行して自治会6年、墓地会計12年。地元先輩に声を掛けられ入会の老人会で責任者4年、その後50周年記念誌発行、一区切りと思っていた矢先の昨夏会長急逝、突然で体制整わず今年度限りの条件で引き受け、後任へのバトタッチを進めている処です。

定年後、職場OB会、小・中・大のクラス会を続けてきましたが、80歳を過ぎてコロナ前にすべて解散、最後に残ったのが老人会、「近所の仲間と気さくに、楽しく集える」有難さを感じている今日この頃です。

年々体力の衰えを感じながらも、老人クラブ指針「健康・友愛・奉仕」を心に刻み、仲間・地域との関わりを大切に、庭いじり、家庭菜園、趣味もほどほどに楽しみ、歩みは異なりますが方向性は一致の二人でもう暫く揃って元気で過ごしたいと願っています。



山じいじ

工藤 崇士 (昭 54 商)

私が山に登るようになったのは、20数年前に妻の実家がある東村山に越して来てから。

はじめは川に釣りに行き、そして源流につながる山道に興味を持ち、山に登るようになりました。

40代も半ばになってから始めた中高年の登山です。学生時代に始めた人とは違い、楽できるところは楽をする、天気が悪いときは登らない、行程はゆとりたっぷりな Motto です。

今は元の職場の同期の友人と3人で登っています。山ガールならぬ山じいじです。一緒に登るようになったのは60の定年の声が間近の頃に、私が山登りしているのを知って「定年後の趣味に山登りしたい」と言った一言。

以来月1回のペースで山行しています。近くの山では人の多いメインルートを避けてマイナールートを行き、時には山頂まで人に会わないことも。

昨年は、念願だった赤岳(八ヶ岳)と檜ヶ岳に登ることができました。今年は奥穂高岳に登るつもりです。若い人なら1泊2日でも行けますが、そこはゆとりをもって3泊4日の大名登山です。

ところで、みなさん「吉田類のにつぼん百低山」という番組をご存じですか。山の楽しみの一つに「呑む」があります。山小屋で飲んだり、下山後飲んだり。中には「居酒屋青年小屋」とも言われるボトルキープできる山小屋もあります。登る前に下山後の呑み処をあれこれ考えるのも楽しみ。加齢とともに奥多摩・奥武蔵の山々の帰り、駅そばで一杯。みなさんもいかがですか。趣味と実益(?)を兼ね、健康にもいいですよ。

東村山に来たおかげで、定年後のいい趣味を持てました。東村山に実家を持った妻に感謝感謝。

同好会・行事		10月				11月				世 話 人 (問合せ先)	
		日	曜	時 間	場 所	日	曜	時 間	場 所		
ウォーキングの会 郷土史の会		22	土	10:00~14:00	お鷹の道周辺(合同開催)	—	—	—	—	町田(和)	090-9133-0567
テニス同好会		7	金	9:00~13:00	柳泉園E・運動公園CD	4	金	9:00~13:00	運動公園C	阿 部	042-332-0298
		12	水	11:00~13:00	運動公園C	9	水	11:00~13:00	運動公園C	富 澤	080-5086-8461
		17	月	9:00~13:00	運動公園C(9~11時はCD)	14	月	9:00~13:00	運動公園C(9~11時はCD)		
		26	水	9:00~13:00	運動公園C	23	祝	9:00~11:00	柳泉園D		
		—	—	—	—	—	—	—	—	28	月
囲碁 同好会		—	—	—	—	18	金	12:30~	市民センター	青 木	042-396-3545
カラオケ同好会		13	木	14:00~17:00	多摩湖ふれあいセンター	24	木	14:00~17:00	多摩湖ふれあいセンター	黒 田	080-9567-6994
園芸の会		—	—	—	—	10	木	10:00~12:00	市民センター	當 間	042-391-6023
麻雀 同好会		—	—	—	—	—	—	—	—	阿 部	042-332-0298
音楽 同好会		—	—	—	—	—	—	—	—	北 野	04-2925-7893
俳句 同好会		27	木	14:00~17:00	社会福祉センター	—	—	—	—	井 垣	04-2924-2934
ゴルフ同好会		—	—	—	—	11	金	9:38~	西武園ゴルフ場	紅松 喬	042-393-6924
グローバルサロン英語の会		21	金	14:00~16:30	ZOOMオンライン	18	金	14:00~16:30	ZOOMオンライン	山本(岩)	090-6011-8139
女子会		—	—	—	—	—	—	—	—	滝 川	042-394-8187
早稲田スポーツを 応援する会		—	—	—	—	5	土	12:30	神宮球場第6ゲート入り口	小 森	090-5199-5300
—		—	—	—	—	23	祝	14:00~	秩父宮ラグビー場	富 澤	080-5086-8461
書道 同好会		30	日	15:40~17:00	萩山公民館	30	水	15:40~17:00	萩山公民館	大 森	042-391-0535
写真を楽しむ会		—	—	—	—	—	—	—	—	藤 井	080-1112-6182
パソコン同好会		1	土	13:00~15:00	*	5	土	13:00~15:00	*	小 菅	090-6938-9694
—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
誕生会		15	土	11:30~13:30	食彩酒房「たき火」	—	—	—	—	滝 川	042-394-8187
稲 門 祭		23	日	—	早稲田キャンパス	—	—	—	—	町田(和)	090-9133-0567
総会		—	—	—	—	20	日	14:30~16:30	サンパルネホール	山本(岩)	090-6011-8139

★イベント・同好会等の最新予定は、ホームページのカレンダーを参照下さい。

スマホ・タブレットなら右の画像をカメラで読み取るとカレンダーが閲覧できます →



編集後記



○8月27日、納涼会に参加した。2年前に開催された新年会以来の飲食を伴うイベントへの参加となった。(会としては、4月9日に誕生会が飲食付きで開催されている。) 徐々に顔を合わせ、相手の表情を見ての会話、また新入会員の方々との会話など新鮮な一時を楽しめた。この2年半、感染拡大防止の観点から、皆さんが知恵を出し合って、オンライン会議・同好会・雑学講座、書類審議による総会等に取り組んできた。味気なさを感じつつオンライン飲み会もやった。そして、ようやく開催された納涼会。これからも“ウィズコロナ”で会の活動が盛り上がることを期待したい。(藤井 省 記)

次号の締め切りは10月22日(土)です。皆様の投稿をお待ちしています。

送付先 藤井 省 FAX: 042-393-1403 E-mail: satofj00@jcom.home.ne.jp および

小野浩一 onok@nichirei.co.jp

俳壇

森川 ねここ
月面にうさぎ探せば秋涼し
草の花ぼつりぼつりと今日のこと

山口 泰山
曇天の上は秋天大宇宙

金木 厘天文台は森の奥

井垣 稲雀
林立のビルの合間を赤蜻蛉

秋蟬の穴に囲まれ石仏

出田 邦山
下駄鳴らし一人高吟月天心

老いたれど齒はまだ二十林檎噛む

菊田 一平
列小さく並び夜店の飴細工

錯乱のやうな天気図休暇果つ

黒田 柿黒
病床のふと振り向けば天の川

点滴を供に見下ろす時代祭

戸田 梟
公園に花なけれど虫の声

森の中銀杏拾う翁かな

中沢 豆乳
烏鳴いて念仏寺の竹の春

すだち香る我が家しめじの土瓶蒸し

八木 竜湖
問題集達磨に瞳なし盆の月

鯛雲施設で過す母思ふ